



横浜試験研究センター

Yokohama Testing and Research Center



ハウスプラス確認検査株式会社

国土交通大臣指定確認検査機関
国土交通大臣指定性能評価機関
国土交通大臣登録試験機関
指定構造計算適合性判定機関
CASSBEE評価認証機関
国土交通大臣登録建物調査機関

第9号
第18号
第8号
東京都第9号他
IBEC機関認定第9号
第13号

横浜試験研究センターでは、国土交通大臣指定性能評価機関^{※1)}として、建築基準法に基づく壁倍率性能評価^{※2) ※3)}や接合部性能証明試験^{※4)}、住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく床倍率の任意評定等、木造に関する様々な試験・評価業務を行っています。

また、大学との共同研究や企業への製品開発支援等、研究開発を積極的に支援してまいります。

※1) 国土交通省指定性能評価機関 第18号

※2) 建築基準法施行令第46条に基づく

※3) 建築基準法施行規則第8条の3に基づく

※4) 建築基準法施行令第47条に基づく

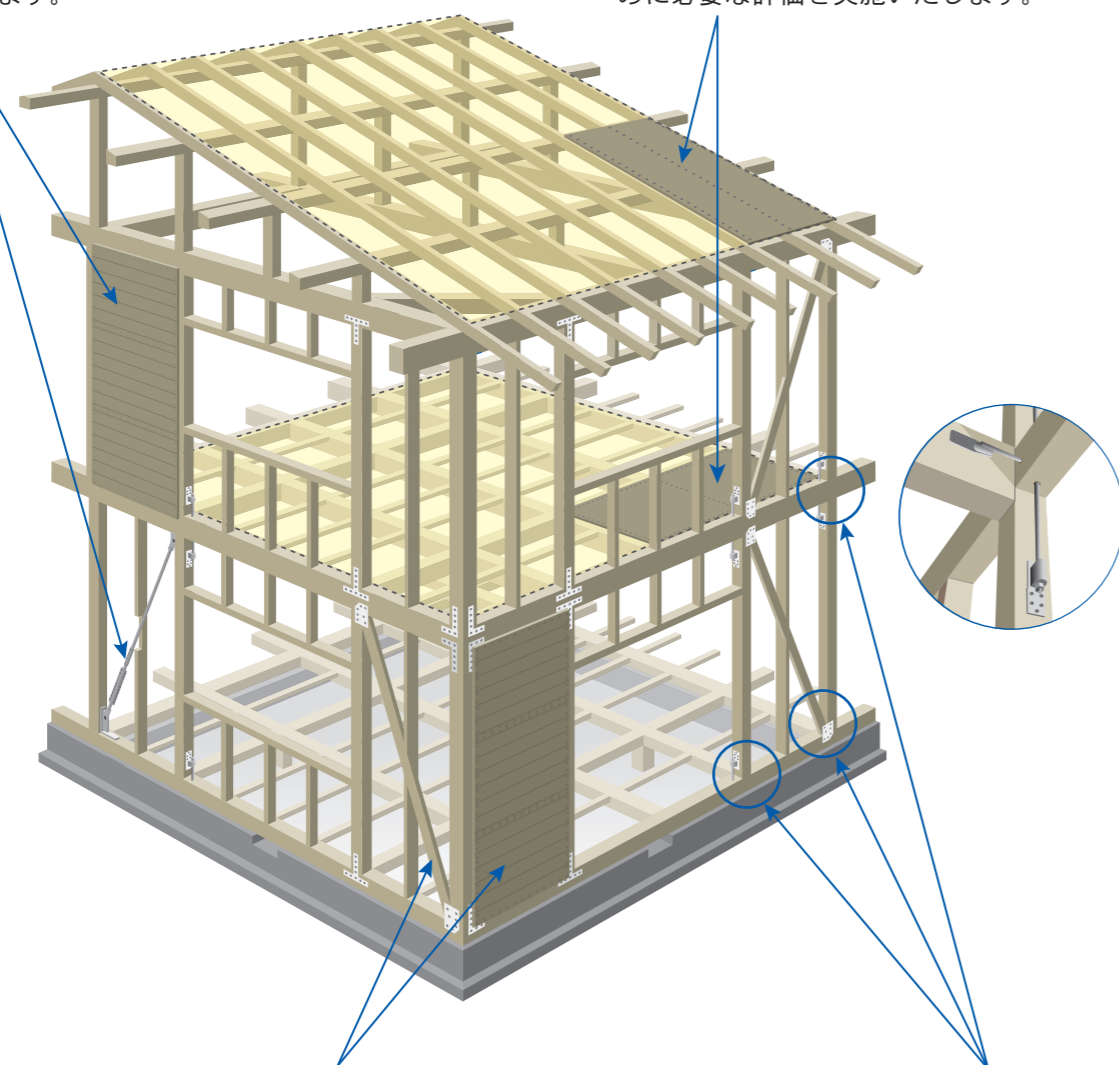
業務内容

壁倍率性能評価

建築基準法に仕様が定められていない耐力壁を木造住宅の壁量計算に用いるために必要な評価を実施いたします。

床(屋根)倍率評定

品確法(評価方法基準)に仕様が定められていない床(屋根)構面を木造住宅の床倍率計算に用いるために必要な評価を実施いたします。



水平・鉛直構面の面内せん断試験

耐力壁・準耐力壁・外壁・床・屋根等様々な試験に対応しています。

接合部性能証明試験

軸組工法、枠組工法を問わず、様々な接合部の試験に対応しています。

※通常の受託試験の他ご要望に応じて様々な試験に対応いたします。お気軽にご相談ください。

木質構造委員会

木質構造委員会では、経験豊富な5人の委員が、壁倍率性能評価の審査はもとより特殊な試験の実施等についても評価及び適切なアドバイスを行います。

木質構造委員会(月1回開催)

委員長	大橋 好光	(東京都市大学教授)
副委員長	坂田 弘安	(東京工業大学教授)
委員	小野 泰	(ものづくり大学教授)
委員	前川 秀幸	(職業能力開発大学校准教授)
委員	中島 史郎	(宇都宮大学教授)

試験設備



LAB1
水平せん断試験機

LAB1

- <試験機> ◆最大荷重:200kN
◆面内せん断試験:幅6m×高さ3mまで
- <試験場> ◆搬入口:5m×5m(大型車で直接搬入可能)
◆天井クレーン 揚重量 1.0t

LAB2

- <試験機> ◆最大荷重:500kN
◆圧縮引張試験:高さ2.5mまで
- <試験場> ◆搬入口:4m×4m
◆天井クレーン 揚重量 2.8t

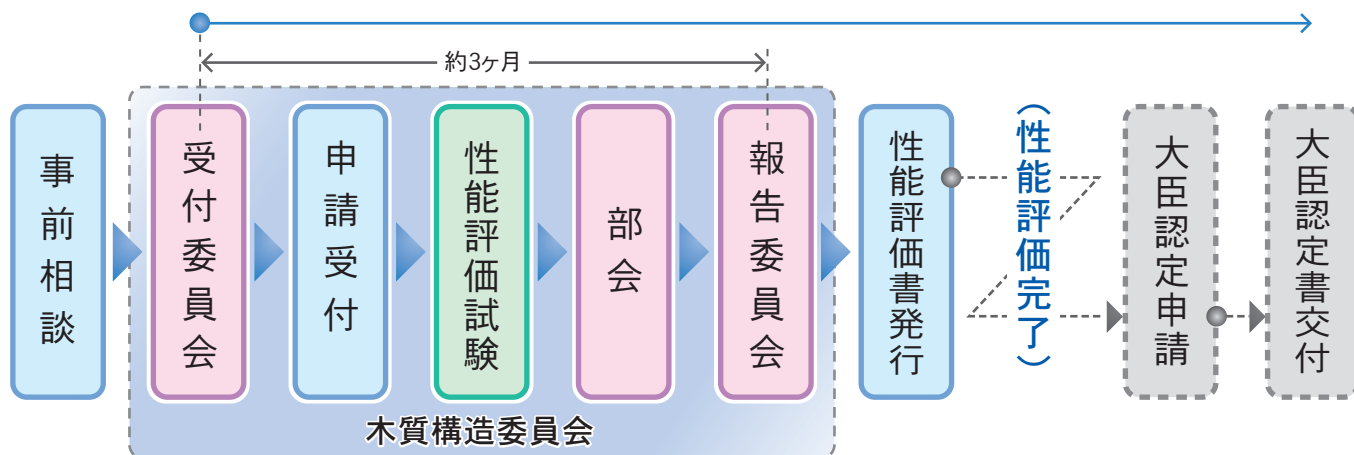


LAB1
試験体製作ヤード

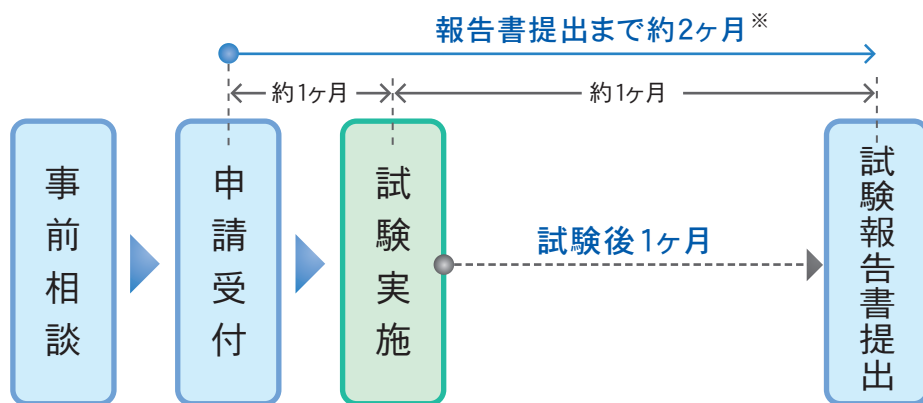


LAB1
控室

壁倍率性能評価 / 床(屋根)倍率評定



耐力壁の水平せん断試験 / 接合部性能証明試験



※ 申請受付から試験実施までの期間は試験場の予約状況により前後する場合があります。また、試験結果に特殊な評価が必要な場合は試験報告書の提出が1ヶ月を超える場合があります。

料金

業務種別	料金
壁倍率性能評価	1,410,000円 [※] (非課税)
床・屋根倍率評定(試験費用別)	450,000円 (税別)
接合部性能証明試験	345,000円 (税別)
耐力壁の面内せん断試験(1体)	250,000円 (税別)
簡易受託試験(社内試験)・研究実験	ご相談ください

※ 国土交通省への申請手数料として、別途印紙代20,000円が必要となります。

横浜試験研究センター(LAB1)

〒230-0004
神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
設立：2010年7月1日

横浜第二試験所(LAB2)

〒230-0001
神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1
設立：2014年12月24日

ご予約・ご相談は

電話 (045) 834-9607 (直通)
FAX (045) 834-9608
URL <http://www.houseplus.co.jp>
E-mail m-hyoutei@houseplus.co.jp

